

東京都福祉保健局 子宮頸がん検診の普及啓発キャンペーン 「それゆけ！検診女子」に当センターの上坊医師が参加しました

当、健診センターの上坊敏子婦人科腫瘍学専門医が2018年2月に東京都福祉保健局 子宮頸がん検診の普及啓発キャンペーン「それゆけ！検診女子」に協力しました。

同キャンペーンにはタレントの舟山久美子さん、前田希美さん、武田玲奈さんがキャンペーン応援ガールに就任し、応援ガールたちが子宮頸がん検診を自ら体験し、ブログなどでレポートしています。

子宮頸がん検診受診後には、前田希美さんと「シティリビング」読者11名が上坊医師を囲んで座談会を行い、子宮頸がんの知識や罹患者の増える20代からの定期的な検診の重要性について理解を深めました。



「子宮頸がん検診」について前田希美さんと一緒にトーク
応援ガール3年目の舟山久美子さんからメッセージも

PR/東京都福祉保健局

まだ若いから
関係ないと思っていた!
20歳から2年に1度の
受診が大切なんだね

「子宮頸がん」は20歳代後半から増加するって知っていますか？ 早期発見することが大切！ということで、シティ読者が検診を受診。その感想は？



シティ読者の林美帆子さん、松浦鈴香さん、柚木彩花さん、新聞真文さん、伊藤悠子さん、星野百香さん、舘恵理奈さん、内藤友理さん、吉田美優さん、工藤泰世さん、茂原慶子さんが参加しました



子宮頸がん検診の様子



検診後に上坊医師、前田さんを囲んで行われた座談会の様子

子宮頸がんの原因は、性交渉経験のある女性の多くが一生涯に一度は感染するごくありふれたウイルス。感染から5～10年以上の時間を経て、がん化することもあります。自分ががんになるわけではないなどと思わないで、20歳になったら2年に1度、定期的に検診を受けましょう。



上坊敏子（じょうぼう としこ）
明治安田新宿健診センター婦人科医
相模野病院婦人科腫瘍センター長
専門は婦人科腫瘍学

【関連情報】

東京都福祉保健局「それゆけ！検診女子」特設サイトURL
<http://www.kenshin-joshi.com/>

シティリビング 座談会ページURL
<https://city.living.jp/sp/1802kensinjoshi/>